

光ファイバー形傾斜計(埋設型)
FC-300B
仕様書

株式会社東横エルメス
東亜エルメス株式会社

2010.1

1. 概要

本器は、地すべりに伴う地中変位、掘削に伴う山留め壁の変形、あるいは盛土による地盤の側方流動などを自動計測するために、ボーリング孔やガイド管内に多段に連結して埋設する傾斜計です。

2. 特長

- ・1台の測定器で、50台までのセンサーを接続できます。ただし光損失など配線条件によって接続台数は変わります。
- ・誘導雷、電磁波の影響を受けません。
- ・絶縁不良の影響を受けませんので長期耐久性に優れています。
- ・光信号の送信ですから本質的に防爆構造の計器です。

3. 仕様

型式	FC-300B
測定範囲(FS)	±300分
定格出力(RO)	±2.4 nm (±2000 × 10 ⁻⁶ st相当) 以上
直線性	±1.0 %RO以内
ヒステリシス	±1.0 %RO以内
許容過負荷	120 %FS以下
許容温度範囲	-10 ~ +40
許容耐水圧	0.8 MPa
寸法	75 × H450 mm
質量	約6 kg
ケーブル	8外装補強ケーブル
ケーブル標準長	1 m

推奨削孔径

116 mm	~10台まで設置可能です
150 mm	~20台まで設置可能です

オプション(測定孔内に設置時、下記の部品が必要です。)

連結方式		中間パイプによる接続連結方式
中間パイプ	型式	MP-40(FC-300B専用)
	材質	VP管
	寸法	48 × L1550(ピッチ2m用) mm
	質量	1.2 kg/本
ソケット	型式	MJ-40
	材質	鋼製
	寸法	57
	質量	約0.8 kg/個
ボトムパイプ	型式	MB-40- (は設置長さの数字を表わします)
	材質	VP管
	寸法	48 × 設置長さ-225 mm
	質量	約0.8 kg/m

4. 外観図

